

ニ最初ノ自説ヲ固執シテ譲ラス尚對策考究中ノ模標
ナリ

一 勞働者側

年議團ハ組合本部等ノ取扱ノ下ニ結束ヲ固メ二月廿
五日更ニ解雇絶對久對外ニ理ノ要ヲ告出シ初期ノ
目的貫徹ノ爲メ工場主ト數次會見交渉セルニ未タ妥
協ナラス二月二十六日ヨリ本部ヲ存下派川町北沢川
宿四六九ニ移轉シ依然強硬ナル態度ヲ以テ持久戦ニ
入リツ、アリ

及甲(通)根柢也

基社第一三六席

昭和六年三月廿七日

普視惣監 丸山 鶴吉



内務大臣安達謙藏殿

社會局長吉田 茂殿

各廳林縣長官殿 (八ヶ廳存縣)

荒木製作所勞働爭議ニ關スル件 (第三報)

既報標記勞働爭議前後ノ状況左記ノ通り

記

一 事業主側

事業主ハ前後依然未拂貸銀支拂ノ為メ全策ニ奔走シ本月九